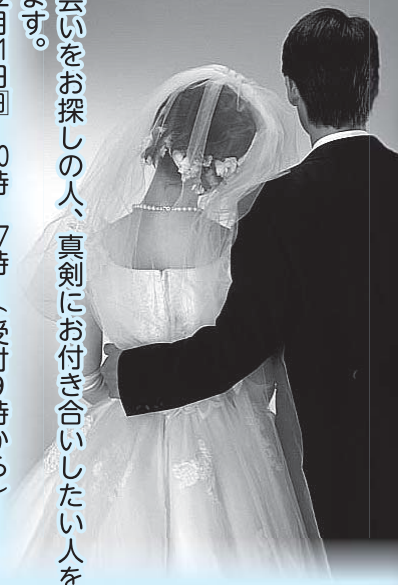


動物ふれあい カップリングパーティー in秋吉台サファリランド



素敵な出会いをお探しの人、真剣にお付き合いしたい人を大募集いたします。

日時 12月11日(日) 10時～17時 (受付9時から)
場所 秋吉台自然動物公園サファリランド

TEL 083396(2) 10000

FAX 75410302 美祢市美東町赤1212

参加資格 男性20歳～45歳、女性20歳～45歳の独身で健康な人
参加費 男性、女性 各1,500円(昼食代、餌やりバス代含む)

定員 男性、女性 各30名

内容 施設内バス周遊(えさやりバス)・トークタイム・昼食(バイキング)等

申込締切日 11月28日(日)

※なお応募者多数の場合は申し込み締切後、抽選となります。結果につきましては抽選後、ご連絡します。

主催 (社)美祢青年会議所

後援 美祢市、らくよりドットコム(やまぐち結婚応援団 団員)、秋吉台自然動物公園サファリランド

申込方法 (社)美祢青年会議所までお問合わせ後、申し込みをお願いします。

申込・問合せ先 (社)美祢青年会議所
TEL 0120(369)123 Eメール sayei@n7g.yao.ne.jp
FAX 75912212 美祢市大領町東分館 320-3 美祢市商工会館2階

市民総社会参加活動にぜひ、ご参加を!!

美祢市では、「自然と調和し、潤いと活力にみちたやすらぎと交流の郷」づくりの一環として、市民総社会参加活動を実施します。

花苗の植え付けや管理、空き缶拾いや清掃活動などにより、美しい環境と潤いのあるまちづくりを進めたいと思いますので、市民の皆さんの積極的なご参加をお願いします。

秋の市民総社会参加活動統一日

11月19日(土) 14時～16時

(地区の実情によっては、日時を変更して実施されても結構です。)

みんなで住みよいまちづくりに取り組みましょう。

問合せ先 社会教育課 TEL 0837(52)5261

俳句と短歌

【美祢つぼみ句会】

葉も泥も 付けて手渡す 大根かな
菊日和 一ト日豊かに 暮れにけり

久保 悦子
末富千恵子

【美祢あざぎり句会】

秋晴れに 肌を焦がして 下校の子
機嫌よき 妻の鼻唄 花八つ手

林 政子
高山 菱湖

【美東俳句会】

新涼や ことりと朝刊 届く音
生かされし 一期の縁 夕焼雲

重富 八重
友永さだ子

【秋芳野火句会】

どの窓も 灯りをけして 月の宿
孫笑ひ 泣き声もあり 稲を刈る

谷 やす子
岡崎 愛泉

【ホトトギス秋芳句会】

鳳仙花 はじける音の 語るごと
コスモスの 風に煽やかなるひねり

上利 活枝
秋山安佐子

【美祢短歌会】

夕畑にかならず降りくる鴉らは
わが足音にさとくなりたり
長きこと荒るるにまかせし二つの田
並びて「売地」の立て札の立つ

野村八千恵
茶川 貞代

八十路われ受診度ごと前もって
「齢のせいかも」言う癖がつき

川崎 一男

【秋芳短歌会】

長年の役目を終えし散布機は見知らぬ人に
貰われていく
たたかひの最中に世話になりしとて
六十四年経て物送り来ぬ

前田 時博
松原 正男

遠い日の山の畑に桑を摘みし母娘なりしを
今も忘れず

長 安喜子

地域消費情報 美祿通信

契約トラブル事例の『次々販売』を紹介します。次々販売とは、消費者が一度契約すると、つぎつぎに必要なものやサービスを販売してたくさんを購入させるというケースです。複数の業者が連携していることもあります。

取引内容

ふとん類、エステ、アクセサリ、リフォーム工事、和服の販売等

美祿市消費者の会 会員募集中です!!

エコ活動や消費生活トラブル防止の啓発に興味をお持ちの方は、事務局までご連絡ください。

美祿市消費者の会

(事務局 商工労働課 ☎0837(52)5224)

契約トラブル注意報!!

～次々販売～

【相談事例】

4年前から訪問販売でふとんなどを次々と勧められ、6社と11件の契約をした。いずれの販売業者もふとんの点検に来たと上がりこみ、数時間にわたって、このままでは健康を害すると脅かし、ふとん、スノコ、乾燥剤などを勧めた。断っても強引な勧誘態度で太刀打ちできず契約したが、毎月の支払いができない。

呼んでもいないのにいろいろな業者が来るのは、住所などの個人情報複数の業者に漏れている可能性があります。おかしいと思ったら、周囲の人に話したり、消費生活相談窓口までご連絡ください。

※今回は、「利殖商法」をご紹介します。

問合せ先 商工労働課 ☎0837(52)5224

まちかどホットライン

東日本大震災復興支援 チャリティーイベントの結果報告

9/9



左より永富教育長、西岡会長、村田市長、林副市長

9月4日回に美祿市民会館と美祿市民球場で開催された、チャリティーイベント「名球会ベースボールフェスティバル」実行委員会の西岡照實会長が、市役所を訪れ、東日本大震災義援金を寄託されました。

この度の義援金は、チャリティーイベントに来場された人から募った募金で、日本赤十字社山口県支部美祿市地区をつうじて、被災地の復興に役立てられます。

また、西岡会長は、「実際に、名球会の方から直接指導してもらえ、子どもたちの嬉しそうな顔がよかった。」と述べられました。

総合観光部を 「AED設置救急ステーション」として認定!

9/9



「救急ステーション認定制度」とは、旅館・ホテル等の多くの人々が利用される事業所に於いて、従業員の多くが救命講習を受講し、救急事案が発生した場合に救急車が到着する前に適切な応急救護を行うことができると認められた場合に「救急ステーション」として、県と消防本部が認定する制度です。また、事業所にAEDを設置している場合には「AED設置救急ステーション」として認定されるものです。

これまで美祿市内では、美祿市温水プール、道の駅おふく、美東サービスエリアの3か所が認定されていましたが、新たに総合観光部が「AED設置救急ステーション」として認定されました。

総合観光部では、秋芳洞観光センター、秋芳洞・秋芳洞黒谷口・エレベーター口の各案内所、大正洞、景清洞・トン温泉の6か所にAEDを設置するとともに、担当する職員の8割が応急手当の講習を受講し、増加傾向にある観光客の安全に万全の対応ができる体制作りを進めており、この度の認定となりました。